

相談支援室さんさん幸陽

令和7年度(2025年度)事業報告

1、運営方針

- (1) 利用者が有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、心身の状況、置かれている環境等に応じて、選択に基づき、適切な保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービス（以下「福祉サービス等」という。）が、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行う。
- (2) 利用者の意思及び人格を尊重し、提供される福祉サービス等が特定の種類又は特定の指定障害福祉サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に行う。
- (3) 区及び指定障害福祉サービス事業者等との連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

2、職員等配置

- ・正規職員（短時間正規を含む） 7名
 - ・正規職員以外（再雇用職員） 1名
- 合計 8名

3、相談支援実施状況

地域福祉課別 利用者数	令和6年度					令和7年度					
知的・身体・ 精神	契約数 (人)	サービス 利用支援	継続サー ビス利用 支援	サービス 利用支援 (モニタリ ング含)	合計 (件)	契 約 数 (人)	サービス 利用支援	継続サー ビス利用 支援	サービス利 用支援(モ ニタリング 含)	合計 (件)	終結
大森	154	6	421	148	575	157	9	457	145	611	6
蒲田	113	5	295	93	393	112	1	311	91	403	3
糀谷羽田	65	1	270	87	358	65	2	271	90	363	3
調布	91	1	191	55	247	92	2	176	46	224	0
大田区外	10	0	16	6	22	10	0	30	8	38	0
合計	433	13	1193	389	1595	436	14	1245	380	1639	12
契約者数	令和6年度末 契約者数:A		令和7年度 新規契約者数:B		令和7年度 終結者数:C	現契約者数:D D=A+B-C		※新規契約者数:B 15名のうちサービス利用支援は 上記のとおり			
	433		15		12	436					
相談対応	電話		訪問		来所	同行		計画相談以外の 関係者会議			
	4332		1743		5	115					

4. 重点目標に対する取り組み状況

第5次経営改革プラン項目 Ⅰ 面的支援体制整備の推進 Ⅲ 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進			回数・日付	人数 利：利用者 職：職員
1	地域生活支援の推進（関係機関等との連携強化）	内容 (1) 自立支援協議会や相談支援連絡会 おおたへの参画及び個別事例の検討を 通じて、地域における複合的課題やニ ーズを把握・分析 ⇒自立支援協議会への参画 ⇒相談支援連絡会おおたへの参画 (2) 多機関による分野を超えた連携を強化 し、それぞれの専門性を活かしたチー ムアプローチを実践 ⇒利用者・家族のニーズや課題に合わせ、 医療機関（病院、医院、訪問看護、訪問リ ハビリ）との連携、地域包括支援センター、 介護保険サービス事業所、おおた成年後見 センター等と多職種連携を図り、チームに よる支援を実践 ⇒重層的支援会議4事例（電話によるモニ タリング含む） ⇒地域包括支援センター主催個別地域ケ ア会議1事例	9回 12回 78回 4回 1回	職：1名 職：3名 職：3名 職：1名
第5次経営改革プラン項目 Ⅲ 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進			回数・日付	人数 利：利用者 職：職員
2	相談支援の質の向上と人材育成	内容 (1) 計画相談におけるサービス担当者会議 などの日常業務を通じた他機関との連携 による知識および支援スキルの習得 ⇒モニタリング・サービス担当者会議等 において相談支援の視点を直接支援の現場 に伝え、他機関との連携支援を行った ⇒区内・区外のサービス提供事業所の見学 を積極的に行い、必要としている利用者に 情報提供を行った (2) 事例検討による課題の共有と解決策の 探究 ⇒事業所内事例検討（7月） 朝礼時にミニ事例検討実施 ⇒大田区の主任相談支援専門員有志が主	随時 1334回 随時 1回 随時 2回	職：6名 職：2名

			催する事例検討会参加		
第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり				回数・日付	人数 利：利用者 職：職員
3	安定的な事業 所運営	内 容	(1) 法令遵守の徹底 ⇒職員倫理規定・行動指針の読み合わせ ⇒職員会議、朝礼等で就業規則・服務規程 など確認・周知 (2) ICT を活用した業務効率化の検討 ⇒AI による事業所内議事録作成の試行 (3) 感染症対策委員会の設置 ⇒半年に1回の開催	4月 適宜 2回 2回 4月・10 月	職：6名 職：12名

5, 年間行事実績 特記事項なし

6, 福祉人材の確保・育成・定着

	実施項目	具体的取組の内容	回数・日付	人数 利：利用者 職：職員
1	OJT・職場内 研修	職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ⇒毎朝礼にて、支援の共有、緊急性の高いケースの 支援方法検討 ⇒主任相談支援専門員によるスーパーバイズ ② 虐待防止・権利擁護関連 ⇒事業所虐待防止・人権委員会 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ⇒BCP 訓練・研修 ④ 感染症対策・保健衛生等 ⇒感染症対策委員会及び研修	適宜 随時 11回 3月 4月・10 月	職:66名 職:6名 職:12名
2	外部研修	① 障がい特性 6講座 ② リスクマネジメント 0講座 ③ 利用者支援・技法 1講座 ④ 福祉サービス・制度 4講座 ⑤ 経営・運営 5講座 ⑥ その他 0講座	5回 0回 1回 4回 5回 0回	職:10名 職:0名 職:1名 職:4名 職:5名 職:0名

7, その他特記事項

なし

以上